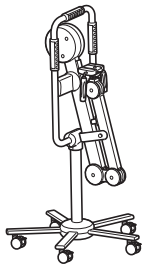


## カメラスタンド

機種名 **CST-100M**

取扱説明書



CST100MFCM1DMJA

© 2022 YAMAGATA CASIO CO., LTD.

MA2212-B

このたびはカシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 本書はお読みになった後も、大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

## あらかじめご承知ください

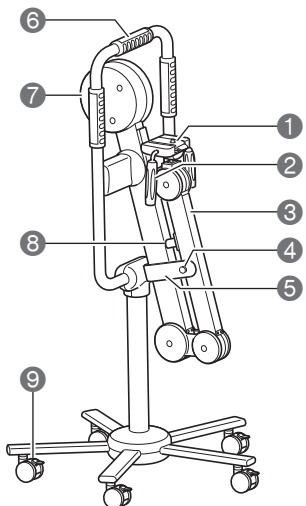
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できません。
- 万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えません。
- 故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えません。
- 本書に記載しているイラストは、実際の製品と異なる場合があります。

## 消毒方法について

- 本機の使用前と使用後は、医療用手袋をつけ、濃度 70% 以上の消毒用エタノールを含んだ清拭シートなどで消毒し、よく拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。
- 消毒用エタノールは火気の近くでは使用しないでください。

## 各部の名称

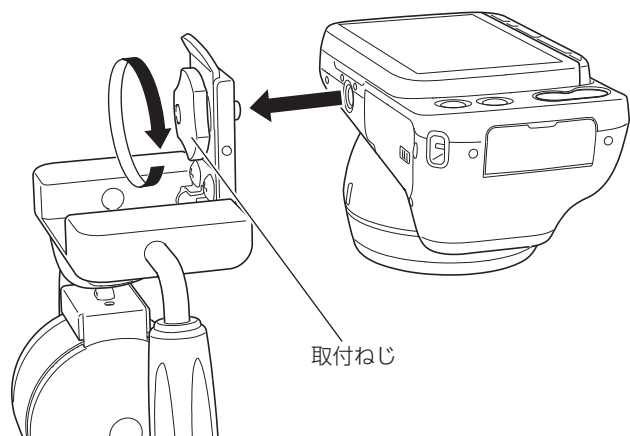
- カメラ台（取付ねじ付）
- グリップ
- アーム
- フック
- 固定バンド
- ハンドル
- バランスウェイト
- マグネット
- キャスター（ストッパー付）



## カメラスタンドにカメラを取り付ける

## 1 カメラ台にカメラを取り付ける

取付ねじを矢印の方向に回して、カメラを固定してください。



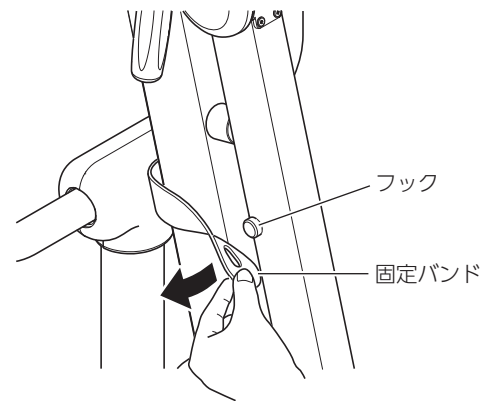
## ● カメラの取付時の注意

- カメラスタンドは不安定な場所に置かないでください。
- 使用場所ではキャスターのストッパーを必ずかけてください。
- カメラを取り付ける際は、必ずマグネットおよび固定バンドでアームが固定されていることを確認してください。意図せずアームが開き、けがをするおそれがあります。
- 取付ねじが確実に締まっていることをお確かめください。
- コルポカメラ (DZ-C100) 以外では使用しないでください。
- カメラの取付方向をお確かめください。

## カメラの位置を調整する

- アームを操作する際は、手指や腕、足などを挟まないようにご注意ください。
- 使用前にカメラの取付ねじが緩んでいないかもう一度確認してください。

## 1 固定バンドをフックから外して開く

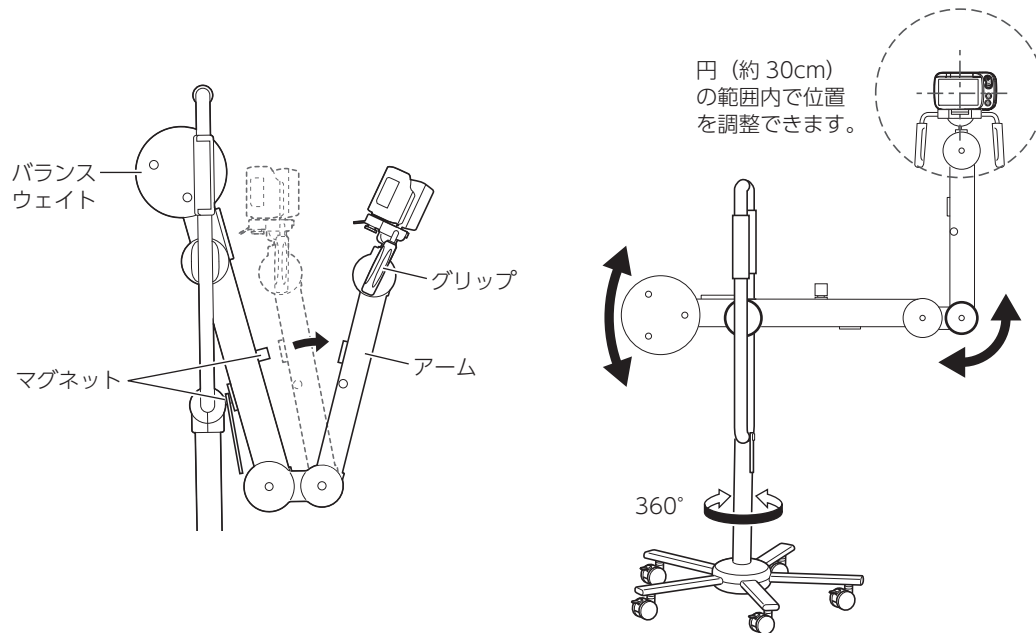


## 2 グリップを持って、アームをマグネットから外し、開く

2つあるマグネットを外し、アームを開いてください。

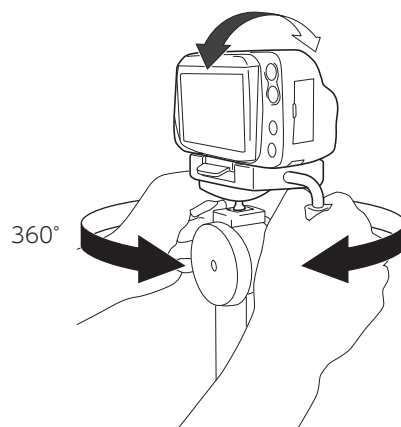
アームやバランスウェイトが周囲のものにぶつからないように注意して、ゆっくり操作してください。

## 展開状態および可動範囲



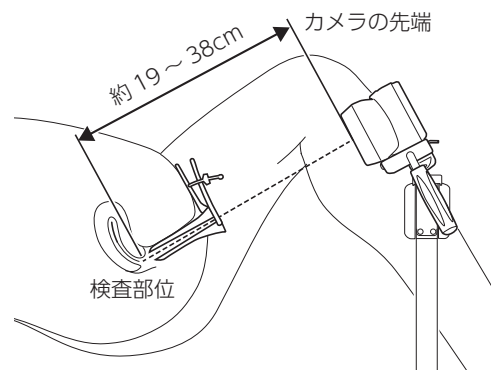
## 3 グリップを持ってカメラの位置を調整する

液晶モニターを見ながらカメラの位置を決めてください。



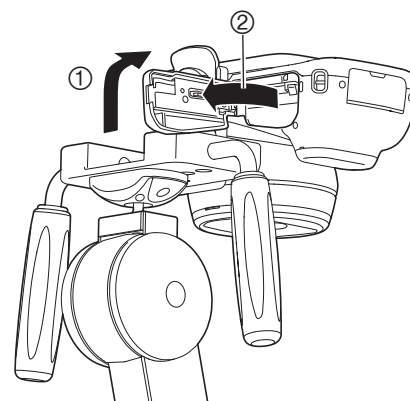
## ● 位置の調整時の注意

- 撮影距離（カメラの先端と検査部位との距離）の範囲は約 19~38cm です。
- カメラスタンドに取り付けた状態で充電する際は、AC アダプターのコードが足に引っ掛からないようにご注意ください。



## ● カメラスタンド使用時の充電電池・SD カードの抜き差し方法

カメラをカメラスタンドに取り付けたまま、充電電池・SD カードの抜き差しが可能です。



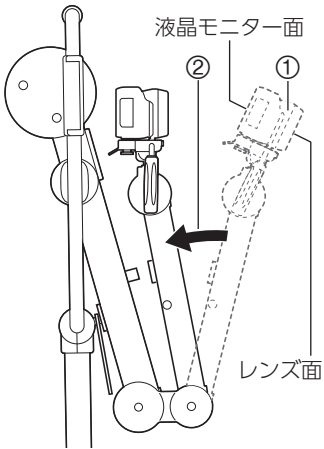
## 収納時のご注意

### 1 グリップを持って、アームを閉じる

アームを閉じる際は、手指や腕、足などを挟まないようにご注意ください。

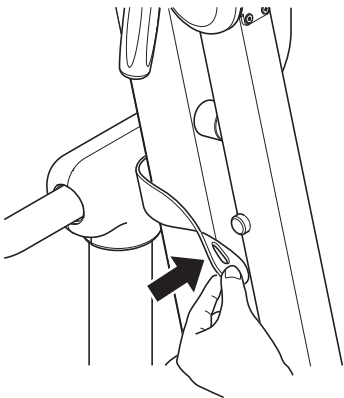
以下のように操作してください。

- ①レンズがアームに当たらないようにレンズ面を外側に向ける
- ②アームをカメラスタンド側に倒す



### 2 マグネットが、反対側のアームに付いていることを確認し、固定バンドをフックに付ける

- 固定バンドは左右どちら側のフックにも付けることができます。



### 3 カメラ台からカメラを取り外す

カメラ台からカメラを取り外す際は、必ずマグネットおよび固定バンドでアームが固定されていることを確認してください。意図せずアームが開き、けがをするおそれがあります。

### 4 ハンドルを持って移動する

- 収納場所ではキャスターのストッパーを必ずかけてください。

#### ● カメラ台にカメラを取り付けたまま収納する場合

- レンズ面が外側に向いていることを確認してください。
- 必ずレンズキャップを取り付けてください。
- 次回使用前にカメラの取付ねじが緩んでいないか必ず確認してください。
- 移動時はカメラやスタンドが他の物にぶつからないようご注意ください。


## 安全上のご注意

- ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、取扱説明書の記載に従って、正しくお使いください。


**警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。






**注意** 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



#### 絵表示の例

 〇記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は、分解禁止）。

分解禁止

 ●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

 <b>警告</b>	
<b>置き場所・使用場所について</b>	 ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。 落下・転倒時には、けがの原因となります。
<b>分解・改造しない</b>	 本機を分解・改造しない。 内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」に連絡する。 けがの原因となります。
<b>水・異物は避ける</b>	 水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機の内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。 そのまま使用するとさびや破損の原因となります。 1. コルポカメラを取り外す 2. 「修理に関するお問合せ先」に連絡する
<b>他の電子機器への影響について</b>	 心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、本機のマグネットを胸部から離して使う。 本機のマグネットの磁力が心臓ペースメーカーなどに影響を与えることがあります。異常を感じたら直ちに本機を体から離し、医師に相談してください。

 <b>注意</b>	
<b>カメラスタンドは正しく使用する</b>	 次のことは必ず守る。 カメラスタンドの倒壊、コルポカメラの落下によるけがの原因となることがあります。 <ul style="list-style-type: none"><li>コルポカメラは取扱説明書に従ってカメラスタンドに正しく設置する</li><li>カメラスタンドのアームを操作するときはアームの間に手を挟まないように注意する</li><li>設置や移動時は、ハンドルを持つ</li><li>収納時はキャスターのストッパーを必ずかける</li></ul>

## 取扱上のご注意

- 落下防止のため、カメラをカメラスタンドに取り付けて撮影してください。
- 使用前にカメラの取付ねじが緩んでいないか必ず確認してください。
- キャスターの破損防止のため、カメラスタンドに乗ったり、重量物を載せないでください。
- 転倒やけがの防止のため、カメラスタンドをぶつけたり、引っかけたりしないようご注意ください。
- カメラスタンドを収納する際は、必ずアームをたたみ、固定バンドをフックにかけてください。
- 使用前と使用後は、医療用手袋をつけ、濃度 70% 以上の消毒用エタノールを含んだ清拭シートなどで消毒し、よく拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。
- ゴミやホコリが付着している場合は、濃度 70% 以上の消毒用エタノールを含んだ清拭シートなどで拭き取ってください。
- 使用前と使用後は、汚れ・欠け・割れがないか確認してください。
- 破損した機器は使用しないでください。
- クレジットカード・キャッシュカード・プリペイドカードなどの磁気を帯びたものを本機のマグネットに極端に近づけないでください。本機のマグネットは磁気を帯びているため、磁気カードが使用できなくなることがあります。

## 困ったときは



#### カメラがぐらつく

- キャスターのストッパーがかけられているか必ず確認してください。
- カメラとカメラ台の取付ねじが緩んでいないか確認してください。
- アームやキャスター等の可動部が緩んでいる場合は、アフターサービス窓口にお問合せください。

## 廃棄時のご注意

- 廃棄またはリサイクルについては、関連する法規制等に従って処理してください。

## アフターサービス窓口について

機能・操作・購入先に関するお問合せ先	修理に関するお問合せ先
 <b>0120-088948</b> 番号通知をお願いしております。 <a href="https://www.casio.com/jp/support/inquiry/186/">https://www.casio.com/jp/support/inquiry/186/</a>	 <b>0120-099775</b> 番号通知をお願いしております。 <a href="https://www.casio.com/jp/support/inquiry/186/">https://www.casio.com/jp/support/inquiry/186/</a>
●IP電話・公衆電話の場合 ●音声通話定額制の場合	●IP電話・公衆電話の場合 ●音声通話定額制の場合
<b>03-5334-4613</b>	<b>0237-53-9775</b>
月曜日～金曜日 AM9:00～PM5:00(土・日・祝日・弊社指定休業日は除く) ●本体の使い方の窓口です。	月曜日～金曜日 AM9:00～PM5:00(土・日・祝日・弊社指定休業日は除く) ●故障診断・修理料金・修理期間等の窓口です。

本製品の修理サービスに関する業務は山形カシオ株式会社が担当いたします。  
●電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。